

# 事業所情報（保育所）

（令和元年 10月1日現在）

<u>施設名</u>  富山市立古沢保育所
-----------------------------

## 1 基本情報

<u>所在地</u> ：〒930-0151 富山市古沢498	
<u>TEL</u> ：076-434-1079	<u>ホームページ</u> ：有
<u>FAX</u> ：076-434-1079	<u>E-Mail</u> ：hurusawahku@city.toyama.lg.jp
<u>交通手段</u> ：富山地铁バス（富山大学行）古沢南部前バス停下車 徒歩5分 呉羽いきいきバス 古沢保育所バス停下車 徒歩1分	
<u>開設年月</u> ：昭和39年10月1日	<u>開所時間</u> ：月曜日～金曜日 7時30分～18時 土曜日 7時30分～14時
<u>敷地面積</u> ：2900.37 m <sup>2</sup>	<u>建物面積</u> ：475.08 m <sup>2</sup>
<u>経営主体</u> ：富山市	<u>設置主体</u> ：富山市
<u>施設長名(所長、園長)</u> ：大村 純子	

## 2 職員体制

<u>施設長</u> ：1名	<u>保育士</u> ：10名	<u>保健師・看護師</u> ：0名
<u>栄養士</u> ：0名	<u>調理員</u> ：2名	<u>医師</u> ：2名（嘱託医）
<u>事務員</u> ：0名	<u>その他</u> ：3名（臨時用務員1名） (保育助手2名)	<u>計</u> ：18名

## 3 保育所の方針

基本的な生活習慣を身に付ける保育 一人一人の特性に応じた保育 自発的な遊びを通し主体性を育てる保育 他者との関わりを大切にされた保育
---

#### 4 サービス内容

対象地域	富山市						
対象年齢	生後8週～就学前						
入所定員	60名						
入所児童	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
	3	11	10	13	8	7	52
居室数・内容	事務室1・保育室3・遊戯室1・給食室1						

サービス名	有 無	具体的な内容（利用時間、詳細料金など）
乳児保育	有	生後8週より
障害児保育	有	統合保育を行っている。 富山市の事業として障害児通所指導事業がある。保育所に未入所の障害を持つ幼児を対象に保護者同伴で週に1～2回午前2時間程無料で保育体験や個別相談を行なっている。
延長保育	有	保育短時間の方に限り 7時30分～8時30分 月額3500円又は1回200円 16時30分～18時 月額5000円又は1回300円
夜間保育	無	
休日保育	無	
病児保育	無	
一時預かり	無	
地域子育て支援拠点事業	有	地域子育て支援事業として親子サークルを年30回開催している。 サークル指導員2名が子ども達と遊び、子育て中の保護者の相談を受けている。（リズム講師の指導や手作り遊具作家などによる指導あり）

健康管理	保健活動・・・身体計測（月1回） 年間午睡（3歳未満児）夏季午睡（3歳以上児） 健診・検査・・・内科健診・歯科健診・視力測定（春・秋）、尿検査（春） しらみ検査（月1回）
食事	3歳未満児は、完全給食、3歳以上児は、副食給食（週1回米飯給食） 離乳食（発達に合わせたもの）、アレルギー児対応食、体調に合わせた配慮食、宗教に合わせた配慮食など 保護者を招き、食を通じた親子ふれあい交流事業 親子サークルに登録した親子（1歳6か月以上児）の子育て支援会食

	食に関する子育て支援事業
休日	日曜日 祝日 年末年始（12月29日～1月3日）
地域との交流	古沢地区長寿会（花の苗植え・災害時対応訓練・クリスマス会・お茶会） ファミリーパークとの交流（里山自然体験） 社会福祉協議会・ふるさとづくり協議会事業参加（高齢者食事会・古沢地区敬老会・住民運動会） 古沢小学校との交流（運動会に参加・体育館やグラウンドの利用） 富山市シニア保育サポーター事業、8人の登録により活動（年10回） 地域施設との交流（めひの野園りんどう祭参加・くれは苑慰問） みどり会（野菜収穫体験） 呉羽消防署（地域の職場を訪問し、防火活動） 富山県警察西警察署交通安全古沢支部との交流（交通安全キャンペーン）
保護者会活動	資源回収 親子の集い企画 家族運動会 交通安全らいちょうクラブ 県産材子どもの城づくり事業（遊具作成協力）

## 5 サービス利用のために

利用申し込み方法	富山市こども支援課の窓口にて随時受付 就労状況による保育の必要量の認定申請書と入所申込書が必要となる。 記述式で記入する。
申請窓口開設時間	午前8時30分～午後5時15分
申請時注意事項	申請認定については、保育の利用を必要とする理由があることが対象 ①就労等②妊娠・出産③疾病・障害④介護等⑤災害復旧⑥求職活動 ⑦就学⑧虐待・DV⑨その他 申請は入所希望月の2ヵ月前にすること
入所相談	随時富山市こども支援課・各保育所
利用料金	① 保育料 市町村民税額で算定する。（富山市が保有する税務情報をもとに算定、3歳以上児は無償化の対象） ② その他 3歳以上児の給食副食費、延長保育料金、入所準備教材費、保護者会費など、重要事項説明書に記載している。
食事代金	保育料に含まれる
苦情対応	① 保育所長・副所長が苦情解決責任者及び苦情受付担当者となり苦情解決に当たる ② 保育所において解決に至らなかった場合、富山市保育所苦情解決処

	理要項第 5 条の規定に基づいて富山市より委託された第三者委員により、苦情解決を図る。
その他情報提供資料	保育所のしおり 保育所入所のご案内 富山市子育て支援ガイドブック 富山市ホームページ 保育所運営規程

## 6 施設の公開、実習生・ボランティアの受け入れ

施設の公開・見学	実習生の受け入れ	ボランティアの受け入れ
随時電話で受付、見学の日程を決めて公開する。	富山市看護専門学校 2 年生 富山県総合衛生学院 2 年生 呉羽中学校 2 年生（社会に学ぶ 14 歳の挑戦） 富山短期大学 2 年生 国際大学 3 年生（インターンシップ）	お茶指導 シニア保育サポーター（花苗植え・花壇整備・溝掃除・除草・樹木剪定・除雪）

## 7 その他特記事項

古沢保育所は呉羽丘陵のふもとの田園地帯にあり、富山市ファミリーパーク、富山大学附属病院が近い。ファミリーパークには徒歩で出かけることができ、動物との触れ合いや、里山の自然体験を年間通して行っている。年長児、年中児は「呉羽いきいきバス」や「地鉄バス」を利用した園外保育を行い、社会体験を広げるようにしている。

3. 4. 5 歳児は縦割り保育を行い、異なる年齢の子ども達と一緒に生活する中で、相手を思いやる気持ちや憧れの気持ちを育てている。

食育活動に日常的に取り組み、その日の給食に使用する食材の皮むき、すじとり、種とりを子ども達の手伝っている。5 歳児は献立に使用されている食材を栄養 3 色に分類し、ボードに表示することで食と体への興味関心が広がっている。収穫物を利用した調理体験や、おやつ作り、会食、レストランごっこなど、楽しい食の体験ができるようにしている。

保護者と共に子育ての楽しさを共有する取り組みとして、週 1 回、保育所の絵本を家庭に貸し出し、大人が読み聞かせをすることを勧めている。7 月には森の体験会を呉羽青少年自然の家で行い、親子で木々や生き物について学んだり、ザリガニ釣りなどの遊びを体験したりした。園庭の環境の充実を目指し、保護者と共に富山県産材こどもの城づくり事業に応募し、子どもと職員でデザインした遊具が制作できることになった。制作に保護者も協力し、10 月に完成させる。

富山大学留学生の外国籍の子どもが多く入所しており、両親の大学での研究と子育ての両

立を支援している。令和元年度は 8 人在籍している。国籍はインドネシア、エジプト、モンゴル、パキスタン、ベトナムである。子ども達は、自然な交流の中で、多文化を知る機会となっている。日本の伝統文化の一つである茶道を、ボランティア講師が指導して下さり、落ち着いた気持ちで立ち振る舞うことや、思いやりの気持ちをもつことを体験している。

「子どもと交流することが地域の活力となる」という地域の方針があり、地域の諸団体と一緒に活動する機会が多い。農産物の収穫体験や花摘み、交通安全キャンペーンなどで楽しく交流している。長寿会の方々とは保育所でグリーンカーテン作りや、災害時対応訓練を行った。シニア保育サポーターの登録者は 8 名で、除草や樹木剪定、除雪等、環境整備を行ってくださる。地域の方で保育ボランティアに登録している方は 5 人で、行事の補助等を行っていただいている。

保育の質の向上をめざして、6 月に富山県幼児教育施設訪問研修を受けた。保育について幼児教育スーパーアドバイザーからアドバイスを受け、以降も保育所内での公開保育を行い、保育について話し合うことを続けている。